平成 21 年度 知床世界自然遺産地域科学委員会

エゾシカワーキンググループ 第2回会議 議案

議事次第

日時: 平成21年10月30日(金)

10:30~15:00

場所: 札幌市中央区北2条7丁目

かでる 2・7 8階 特別会議室

環境省釧路自然環境事務所長挨拶

<議事>

(1) H2 1シカ年度エゾシカ保護管理計画実行計画の実施状況 (10:30~10:50)

(2) エゾシカ密度操作実験中間評価と今後の進め方

休憩含む

(3) エゾシカ関連中長期モニタリング項目と評価指標

 $(14:15 \sim 14:45)$

 $(10:50 \sim 14:15)$

(4)その他 (14:45~15:00)

<配布資料>

議事次第・出席者名簿

資料

資料 1-1: H2 1シカ年度実行計画の実施状況

資料 1-2: 平成 21 年度斜里町・羅臼町におけるエゾシカ可猟区(輪採制)

資料 2-1: 知床岬密度操作実験(2年目捕獲)実施結果および1年目・2年目捕獲を終えての中間評価

資料 2-2: 知床岬密度操作実験捕獲個体の年齢(出生年)構成

資料 2-3: 知床岬地区の植生調査結果速報と植生からみた密度操作実験の評価

資料 2-4: 知床岬地区における新たな捕獲手法の検討

資料 2-5: 知床岬地区以外の捕獲候補地の検討

資料 3-1: 知床世界自然遺産地域における長期モニタリングと順応的・統合的管理の基本的考え方(改訂案)

資料 3-2: 植生モニタリングサイト一覧

資料 3-3:世界遺産委員会等からの勧告への対応について(指標開発、モニタリングについて)

資料 4-1: 知床世界自然遺産地域科学委員会の今後のあり方について

資料 4-2: 今後の予定

参考資料 1: 知床世界自然遺産における生態系管理のための指標開発に関するワークショップ

参考資料2:エゾシカ保護管理と希少猛禽類保全の両立を図るセミナーについて

